



バレエを知っていますか？

Do you know about ballet?

バレエを観る前にバレエのことを知ると、
もっと楽しく理解も深まります。ぜひバレエが始まる前に読んでみてください。

バレエの歴史は、約500年前にさかのぼります。イタリアでは貴族が毎日のように宴を開き、音楽、歌、踊りなどの舞台背景や装置もいろいろ工夫されました。こうした舞踏会を「バレット」と呼びましたが、踊りだけでなく、劇も演じられ歌も歌われ、仮面をつけることもありました。

やがて「バレット」はフランスにもたらされて「バレエ」と呼ばれました。フランスでは歌よりも、踊りの方がよこばれました。とくに、バレエの王様といわれたルイ14世は舞台上で踊ることに熱中し、バレエを盛んにするために「王立舞踊学校」、「パリ・オペラ座」劇場を作りました。

バレエにとって大切なことは、「軽く空を飛ぶように踊る人間の夢」を叶えることでした。そのために「トウシューズ」があらわれました。トウシューズをはくときまず立って踊ることができ、回転も自由です。衣裳は、「ロマンティック・チュチュ」と呼ばれる、円錐形に裾がひろがる丈の長いスカートをはき、ストーリー性を重視した作品である「ロマンティック・バレエ」が踊られるようになりました。

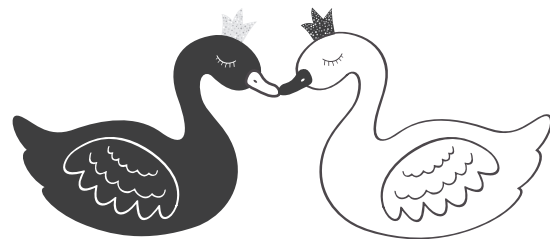
このバレエの華やかさにあこがれたロシアは、フランスから偉大な振付師マリウス・プティパを招きました。プティパは、ロシアの作曲家チャイコフスキーによる『白鳥の湖』『眠れる森の美女』『くるみ割り人形』などを世に送り出しました。衣裳では、裾が短くぴんと張った「クラシック・チュチュ」があらわれ、トウシューズとあいまって、バレリーナは、さらに美しい舞台を見せることができるようになりました。このような作品を「クラシックバレエ」と呼ぶようになりました。



バレエ「白鳥の湖」について



ロシアの作曲家チャイコフスキーが作曲したドラマティックバレエ。1877年の初演では失敗作といわれましたが、1895年に二人の名振付家プティパとイワノフが振付け直したところ大変好評を得て、今では「眠れる森の美女」と「くるみ割り人形」と共にチャイコフスキーの三大バレエと呼ばれ、クラシックバレエの代表作品として世界中の人々に愛されている作品です。



あらすじ

悪魔ロットバルトの呪いで白鳥の姿に変えられた美しいオデット姫とジークフリート王子との永遠の愛の物語——夜の間にだけ人間の姿に戻ることが出来るオデットと湖のほとりで永遠の愛を誓った王子。しかし舞踏会に現れた、オデットそっくりに似せた悪魔の娘オディールに心を奪われ、愛を誓ってしまいます。



悪魔の企みにのってしまった王子は自らの過ちを悔いオデットに謝罪します。王子を許すオデットでしたが、もう一生魔法が解けないことを悲しみ、湖に身を投げてしまいます。愛するオデットを追って自らも身を投げる王子……二人の強い愛の力の前に悪魔は滅びるのでした。

みどころ



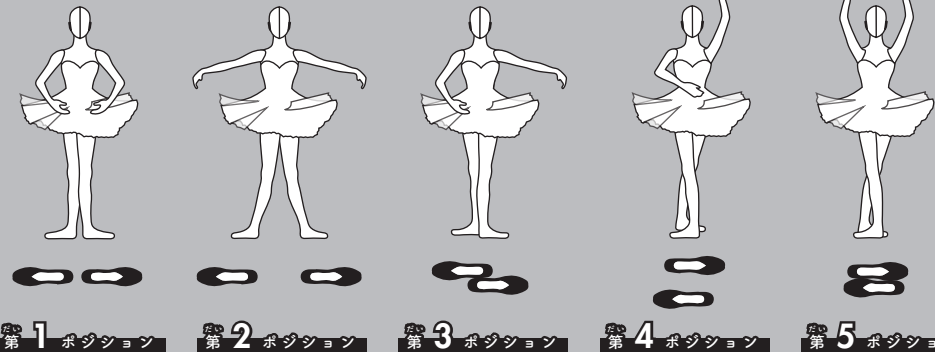
「オデット（白鳥）そっくりのオディール（黒鳥）」という役柄のため、同じダンサーが2つの役を踊り分けます。純粋な美しさをもつ白鳥と魔性の美しさをもつ黒鳥。正反対の表現をしないといけない難しさがあります。ぜひ表情の変化に注目してみてください！

「四羽の白鳥」という有名なシーンです。4名のバレリーナがずっと手をつないだまはなさずに踊ります。動きが制限されているなかで、手足・首の角度もピッタリとそろえなければいけない、かなりの高難度！お友達と鏡の前でチャレンジしてみよう！

3幕最大の見せ場ともいえるオディール（黒鳥）のグラン・フェッテ・アン・トゥールナン（回転）！ムチがしなるように足を曲げ伸ばし、音楽に合わせて何回もターンを続けます。人間離れたこの技はまさに悪魔の娘ならではの！さあ、何回転しているか数えられるかな？

バレエの足のポーズをやってみよう！

バレエは決められた位置に手足を動かす・止めることで全員がきれいにそろって踊ることが出来ます。その決められた位置というのは、多くの人々が好む黄金比、というバランスをもとにつくられました。それが基本となる「5つのポジション」です。さあ、この足の位置で背すじをピンとして立ってみよう★



踊りだけで物語が分かるってホント！？

バレエの作品の中で物語を進めていくにあたり、セリフの代わりとなるジェスチャー（しぐさ）を「マイム」と言います。今回ご覧いただく『白鳥の湖』に出てくるマイムをいくつかご紹介！いろいろな組み合わせで、お友達と声を出さずに会話にチャレンジ！ちゃんと気持ちが伝わるかな？

わたし

自分の胸に
てあ
手を当てます



あなた

相手に向かって
てさだ
手を差し出します



イヤです

相手から顔をそむけ
てお
手で押しどける
ようにします



どうして？

両手を左右に
ひろ
広げます



おど 踊りましょう

両手を頭の上に
あげながらクルクル
いちどまわ
と一度回します



なんて美しい！

右手の甲でほほの
まわ
周りを左から右へ
なでるようにします。



涙

両手を目の前から
く
波打たせながら
うえ
上から下げていきます



お願いします

体の前で両手を
く
組み前に
お
押し出します

